

横川っ子だより



着任して1ヶ月

ある日の朝会で、子どもたちにこんな話をしました。

10月18日(木)、19日(金)に6年生が、奈良・京都の修学旅行に行きました。社会科で学習したことを確かめる学習として、いろいろな人と出会い、触れ合う学習として、社会のルールを身につける学習として、6年生は自分たちで考え、その場に合った行動をして、一回りも二回りも成長して学校に帰ってきました。本当によくがんばりました。

こんなミッションもありました。

心に残ったことを短歌や俳句にすること。～「やり遂げて 絆深まる 古都の旅」～。

外国の人と英語で話をする。『Would you like to take a picture with me?』

一緒に写真を撮ってくださいと、積極的に話しかけていました。

6年生が成長できた背景に、「アクティブラーニング」で学んだことが挙げられます。わかりやすく言うと、自分で考え、行動する学習です。例えば、グループで話し合っ問題解決する、実際に体験してみる、人に教えたり説明したりすることです。アクティブラーニングで学ぶと、学んだことはずっと忘れずに覚えています。修学旅行は、まさに「見て、触って、試して、考え、やってみる学習」でした。

皆さんは、何のために勉強していますか。あまり考えたことがないかもしれませんね。ちょんまげや着物で生活していた時代の人からすると、今、皆さんが生きている時代は、「魔法の国」だと思います。現に、今から20年前に、私は初めて携帯電話を持ちました。当時は、カメラや動画、メールの機能はありませんでした。でも今は、スマートフォンが普及して、何でもできます。音楽を聴くこと、最新情報を手に入れること、本や漫画を読むこと、ゲームで遊ぶこと、時間を知り、写真を眺め、わからないことを調べる、これらすべてが、スマートフォン1台でできるようになりました。20年前の自分にスマートフォンを見せたらどれだけ驚くでしょうか。

今、皆さんが当たり前暮らしている21世紀は「魔法の国」だと思います。そして、皆さんは、学校という場所で「魔法の基礎」を学んでいます。どんな大発見も大発明も、すべては学校で学ぶ知識をベースに成し遂げられてきました。国語、社会、算数、理科、英語・・・これらはすべて、皆さんが新しい未来を創っていくための「魔法の基礎」です。勉強する目的は、いい高校や大学に合格することでも、いい会社に就職することではなく、もっと大きな、もっと輝かしい未来をつくるために、勉強していると思います。一授業一授業を大切にしてください。

校訓に思う



横川小学校の校訓は、「つよい体」「やさしい心」「大きな夢」です。
では、具体的に何をがんばるとよいのでしょうか。
皆さんは、どう考えますか？ 私は、こう考えます。

「つよい体」・・・つよい体は、外で体を動かすことだけではない気がします。
人の成長に必要な生活習慣や食生活「早寝、早起き、朝ご飯」も大事ですが、
成功のキーワードは、「志」（マイナスをプラスに変える心）だと思います。

「やさしい心」・・・やさしい心は、人に対する思いやりだけではない気がします
人にも自分にもやさしくすることではないでしょうか。
自分のことしか考えていない人は、人のことも考えよう。
人のことしか考えていない人は、自分のことも考えよう。
成功のキーワードは、「半々」だと思います。

「大きな夢」・・・5年後、10年後、自分はどうなっていたいですか？
あきらめたら、そこで試合終了です。
まずやってみよう。そして、努力し続けてみよう。
夢が目標に変わったら、必ず道は開けます。
成功のキーワードは、「こつこつ勝つコツ」だと思います。

